



「努力は人を裏切らない」と言い換えてもいいですね。  
今年、2021年はお

いつも元気なダイヤモンドの原石、宮古高校の生徒の皆さん！あけましておめでとうございます。いよいよ令和3年が始まりました。宮古高校の生徒・職員、全員にとつて素晴らしい飛躍の年になるよう祈念します。  
今年「丑年」ですね。「牛」にまつわる言葉はいろいろありますが年頭の言葉として、「牛の歩みも千里」を宮高生に贈りたいと思います。意味は、牛のような速度でゆっくりと進んでいても、いずれは千里に届くという事で、努力を怠らなければ、大きな成果を上げることができるといふ例えです。

# 謹賀新年

宮古高校の生徒の皆さん、今年度もあとわずかです。3年生は卒業に向けて、2年生は3年ゼロ学期として、1年生はいよいよ上級生になる気構えを持って、未来を見据え、自分の目標をしっかりと定め、日々の授業や部活動に挑戦し、充実した学校生活を過ごすことで、このような時代をたくましく生き抜くために、自分自身を成長させて欲しいと思います。

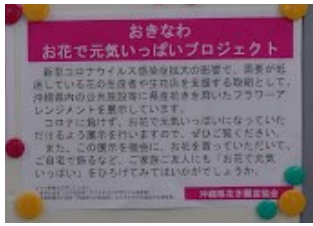


そらくコロナ流行も徐々に収束に向かい、社会全体の仕切り直しが始まることとでしょう。「ポスト・コロナ」の新しい時代に、皆さんは生きることになるのです。

志を高くもち、自己実現、夢実現、進路実現に向かって努力するとともに、今年も健康で、事件や事故がなく、元気に楽しい学校生活を送りましょう！

## お花で元気いっぱい！ 推薦入試始まる！

**新**型コロナウイルス感染症拡大の影響で需要が低迷している花の生産者や生花店等を支援する取り組みとして、沖縄県花き園芸協会が、農林水産省と沖縄県の補助事業を活用して、「おきなわ お花で元気いっぱいプロジェクト」を実施しており、去年11月から今年の2月上旬にかけて、モノレール駅・県庁舎・市町村庁舎・港湾・県立学校・JA会館において県産の花を多く使った展示を行い、県産花きのPRを行っています。宮古地区では、宮古高校も会場に選ばれ、年明けからフラワーアレンジメントの展示が玄関で行われています。



ガーベラやかすみ草など、週替わりで様々な花が飾られるということなので、生徒・保護者の皆さんもご覧になって元気をもらって欲しいと思います。

**1**月12日(火)・13日(水)の両日、令和3年度県立高等学校推薦入学の願書受付が行われました。  
宮古高校は、令和3年度入学生から、普通科が1クラス学級減となるため、推薦入学の募集人員が、普通科が昨年度より8名少ない32人以内、理数科については昨年同様の24人程度となります。  
受付初日は、最高気温15℃の真冬の寒さでしたが、朝から宮古市内の各中学校の先生方が、自己表現・個性表現別の願書を持参し、宮古高校の先生方が注意深く受付業務を行っていました。  
推薦入学の志願状況は、普通科が60名(志願倍率1.88倍、理数科が29名(志願倍率1.2倍)となっており、1月18日(月)に面接が行われ、1月22日(金)までに各中学校長宛に選抜結果が郵送されることとなっております。

